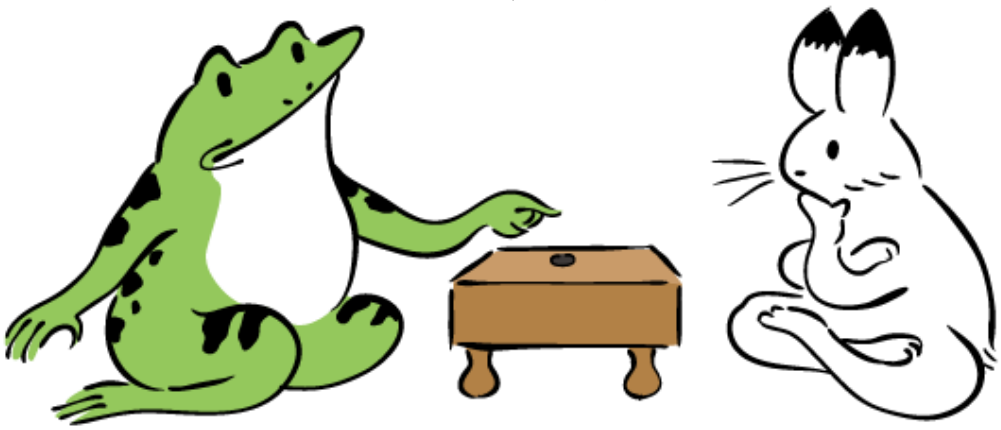
Komaba Tuition Centre
KOMABA

中学生

国語実践クラス

5 月 21 日



授業前に以下のものを準備してください。

筆記用具・このプリント(またはノートや裏紙)・テキスト「ロジカル国語表現」

名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

中学生漢字テスト

⑳ ⑲ ⑱ ⑰ ⑯ ◆◇◆次の漢字を使って文を作りなさい。 ⑮ ⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

講師が授業中に指示します。
解答は別のノートなどに書き込んでも構いません。

⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

●内容を簡潔にまとめる

ニュースの内容を簡潔（かんけつ）にまとめましょう。

メモ

～重要だと思った部分～

下書きの内容をもとに八〇字以内で要約しましょう。

9 慣用句編 ③

ここで差がつく慣用句

学習日　月　日

慣用句は体の一部を使ったものが多いのも特徴の一つです。慣用句編①では、目、鼻、足を取り上げました。ここではその他の体を使った慣用句を学びましょう。

◆顔、あご、歯を使ったもの

□ **顔が立つ**……世間に対して名誉が保たれる。
□ **顔が広い**……多方面に知人が多い。
□ **顔から火が出る**……はずかしさで顔が真っ赤になる。
□ **あごで使う**……いばった態度で人を使う。
□ **あごを出す**……ひどくつかれるさま。
□ **歯を食いしばる**……いかりや苦しみをこらえる様子。

例題❶　次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) ひどくつかれるさま。［　　］
(2) いかりや苦しみをこらえる様子。［　　］
(3) 世間に対して名誉が保たれる。［　　］

◆口を使ったもの

□ **口がかたい**……秘密を守って、しゃべらない性格である。
□ **口が軽い**……秘密にすべきことを、すぐに話してしまう。
□ **口がすべる**……言うつもりでないことを、うっかり言ってしまう。
□ **口が減らない**……話がうまく、負けおしみや理くつを言い返す。
□ **口をはさむ**……他人の会話に横から割りこむ。
□ **口を割る**……白状する。うちあける。
□ **口車に乗せる**……うまい話で人をだます。

◆耳を使ったもの

□ **耳が痛い**……自分の弱点や悪いところを言われてつらい。
□ **耳が早い**……うわさなどをすばやく聞きつける。
□ **耳にたこができる**……同じ話を何度も聞かされる。

例題❷　次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) うまい話で人をだます。［　　］
(2) 秘密にすべきことをすぐに話してしまう。［　　］
(3) 白状する。［　　］
(4) 自分の弱点や悪いところを言われてつらい。［　　］

◆頭、のど、かたを使ったもの

□ **頭が下がる**……すっかり感心する。
□ **のどから手が出る**……欲しくてたまらない。
□ **かたの荷が下りる**……責任から解放されて気が楽になる。
□ **かたを落とす**……ひどくがっかりする。
□ **かたを並べる**……並んで歩く。対等の地位で張り合う。
□ **かたを持つ**……ひいきする。味方する。

◆腹、身(からだ)を使ったもの

□ **腹が黒い**……心に悪だくみがある。
□ **腹を割る**……つつみかくさず本心を打ち明ける。
□ **背に腹はかえられない**……大切なことのためには、他のことにかまっていられない。
□ **身に余る**……好意や対応などがよすぎて、自分にふさわしくない。
□ **身を立てる**……その道のすぐれた人になる。生計をたてる。

例題❸ 次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) 責任から解放されて気が楽になる。 ［　　］

(2) つつみかくさず本心を打ち明ける。 ［　　］

◆うで、手を使ったもの

□ **うでが鳴る**……能力を見せたくてうずうずする。
□ **うでをふるう**……能力を十分にあらわす。
□ **手を打つ**……問題を解決するために必要な方法をとる。
□ **手塩にかける**……自分で大切に世話をする。

◆胸、その他を使ったもの

□ **胸がすく**……心のつかえがなくなり、晴れやかになる。
□ **胸を打つ**……感動させられる。
□ **胸をなで下ろす**……安心する。ほっとする。
□ **こしが低い**……他人に対してひかえめに接する。
□ **すねをかじる**……独立して生活できず、親や他人にたよる。
□ **きびすを返す**……引き返す。(「きびす」とは、かかとのこと)

例題❹ 次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) 能力を見せたくてうずうずする。 ［　　］

(2) 感動させられる。 ［　　］

(3) 独立して生活できず、親をたよる。 ［　　］

練習問題

1

次の□にあてはまることばを書きなさい。さらに、慣用句の意味を後のア～クから選び、記号で書きなさい。

(1) □に乗せる　［　］
(2) □を持つ　［　］
(3) □で使う　［　］
(4) 身に□　［　］
(5) □が減らない　［　］
(6) 胸が□　［　］
(7) □にはかえられない　［　］
(8) かたを□　［　］

意味

ア 好意や対応がよすぎて、自分にふさわしくない
イ 心のつかえがなくなり、晴れやかになる
ウ 対等の地位で張り合う
エ ひいきする
オ うまい話で人をだます
カ 話がうまく、負けおしみや理くつを言い返す
キ 大切なことのためには、他のことにかまっていられない
ク いばった態度で人を使う

2

次の意味の慣用句になるよう、□にあてはまることばを書きなさい。

(1) うわさなどをすばやく聞きつける。
⬇ □が早い

(2) すっかり感心する。
⬇ 頭が□

(3) 欲しくてたまらない。
⬇ のどから□が出る

(4) 秘密にすべきことを、すぐに話してしまう。
⬇ 口が□

(5) 能力を見せたくてうずうずする。
⬇ うでが□

(6) 他人の会話に横から割りこむ。
⬇ □をはさむ

(7) 秘密を守って、しゃべらない性格である。
⬇ 口が□

(8) はずかしさで顔が真っ赤になる。
⬇ 顔から□が出る

(9) 心に悪だくみがある。
⬇ □が黒い

(10) ひどくつかれるさま。
⬇ □を出す

入り」。意味は「不本意だが、そのままあきらめること」である。

(4)「頭をもたげる」とは「考えや気持ちがうかび上がる」という意味である。ここでは計算があわないのでおかしいと思っているので意味が合わず、×。この場合「首をかしげる」のほうがふさわしい。

(7)「これぐらいの雨では」火が消えないと言っているのである。よって×。ふさわしいのは「焼け石に水」である。

⑨ 慣用句編 ③

P34
例題❶ (1) あごを出す (2) 歯を食いしばる (3) 顔が立つ

例題❷ (1) 口車に乗せる (2) 口が軽い (3) 口を割る (4) 耳が痛い

P35
例題❸ (1) かたの荷が下りる (2) 腹を割る

例題❹ (1) うでが鳴る (2) 胸を打つ (3) すねをかじる

P36
◇練習問題◇

1 (1) 口車・オ (2) かた・エ (3) あご・ク (4) 余る・ア (5) 口・カ (6) すく・イ (7) 背・腹・キ (8) 並べる・ウ

■解説■
(1)「口車に乗る」で「うまい話で人にだまされる」という意味になる。

2 (1) 耳 (2) 下がる (3) 手 (4) 軽い (5) 鳴る (6) 口 (7) かたい (8) 火 (9) 腹 (10) あご

P37
◆応用問題◆

1 (1) ○ (2) ○ (3) ○ (4) × (5) × (6) ○ (7) × (8) ○ (9) × (10) ×

■解説■
(4) 十分に力を発揮(はっき)した、という意味を表そうとしている。よって、「うでをふるう」がふさわしい。

(5)「人が話しているときに白状するな」ではおかしい。この場合「口をはさむ」がふさわしい。

(7) 話に感動した、という意味を表現しようとしているので、「胸を打つ」のほうがふさわしい。

(9)「父はいつも妹の味方をする」という意味をあらわそうとしている。よって、「かたを持つ」が正解。

(10)「私はただ対策を考えていた」ではつじつまが合わない。この場合、「何も出来ずにただまって見ている」という意味の「**手をこまねく**」がふさわしい。

2 (1) サ (2) ア (3) ク (4) ウ (5) オ (6) コ (7) ケ (8) イ (9) キ (10) シ (11) カ (12) エ

⑩ ことわざ編 ①

P38
例題❶ (1) 石の上にも三年 (2) あぶはち取らず

例題❷ (1) かめの甲より年の功 (2) けがの功名 (3) 帯に短したすきに長し (4) うそから出たまこと

P39
例題❸ (1) となりの芝は青い (2) とらぬたぬきの皮算用 (3) 知らぬが仏 (4) たなからぼたもち



◆◆◆学習内容◆◆◆

ご家庭への通信欄

国語実践クラス	
学習内容	テキスト課題 漢字テスト、ニュース要約、語彙など
宿題	①プリントの残り　すべて(ノート等でやってもかまいません) ②テキスト「ロジカル国語表現」 (授業時に指示します) ③漢字テスト

塾への通信欄

Komaba Tuition Centre
KOMABA